令和7年4月1日

消防防災分野において有効に活用できると認められる

「消防防災製品等」の推奨

消防防災製品等推奨品
（一財）日本消防設備安全センター

一般財団法人 日本消防設備安全センターでは、令和２年１２月２４日付けで、不慮の事故等により流出したガソリン等を、瞬時に広範囲に火災抑制剤を放射することによりガソリン等の蒸発を抑制して着火を抑制する、優れた火災抑制機能を有した火災抑制剤放射器を次のとおり推奨しました。

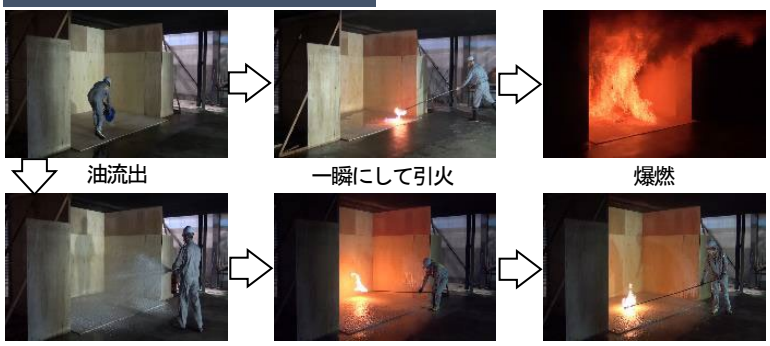
製品等の名称	火災抑制剤放射器
製品名･型式記号	クイックスプラッシャー ・ QS－2.5L
推奨取得者	日本ドライケミカル株式会社
推奨番号	推防災第46号
推奨年月日	令和2年12月24日
推奨の有効期限	令和9年3月31日

火災抑制剤放射器　Quick splasher

クイックスプラッシャー

【特許出願中】

クイックスプラッシャーの効果　【動画】デモ実験動画リンク



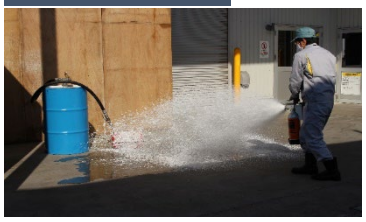
油流出　一瞬にして引火　爆燃

クイックスプラッシャー放射　火を近づけても引火しない　さらにつけても燃焼を抑制

■ 仕　様

器　種	クイックスプラッシャー
薬剤質量	2.5L
総質量	約5kg
高さ	約518mm
容器径	φ123mm
放射範囲	最大10㎡
放射時間	約1.8秒
使用温度範囲	0～+40℃

推奨使用シーン



ガソリンスタンドや危険物施設での漏洩

車事故による漏洩

NDC 日本ドライケミカル株式会社　https://www.ndc-group.co.jp

本製品「火災抑制剤放射器　クイックスプラッシャー」は、消火を目的とした消火器とは異なり、ガソリン等が流出したり、漏洩した際に、瞬時に、広範囲に、火災抑制剤を放射することにより、ガソリン等の蒸発を抑制させるもので、次に揚げる特長、構造、機能を有するものである。

1　特長

⑴　放射する薬剤により漏洩した引火性液体の表面を覆うことで、着火を防ぎ火災となることを抑制できる。

⑵　操作開始後素早く約1.8秒で全量2.5リットルを放射できる。

⑶　適正な放射では、平面相当1本あたり最大10㎡を覆うことができる。

⑷　火災抑制機能（引火抑制）は15分以上継続する。

⑸　消火器と同様の作動機構を採用、消火器の操作に習熟していれば簡単に操作できる。

2　構造・仕様

⑴　消火器同様に、使用する場所まで運び手動操作により放射する。

⑵　薬剤容器は、消火器用容器と同等品で、規格に準じた耐圧性能を有している。

⑶　火災抑制剤は2.5Ｌで、成分は消火器用消火薬剤をベースにしており、規格に準じた性状を有し、試験方法や判定基準で管理されている。

⑷　加圧用ガス容器は、窒素ガス17.7gボンベで、消火器加圧用ガス容器の品質評価合格品となっている。

⑸　作動機構は、消火器の技術上の規格による操作機構に準じており、作動力や安全栓は基準に準じた試験方法や判定基準で管理されている。

3　機能

⑴　火災抑制剤が放射され始めてから終了までの放射時間は、約1.8秒となっている。

⑵　平面な床等に流出しているガソリン等の可燃性液体に向けて、火災抑制剤が放射された10㎡の範囲で、泡や水成膜が油面を覆うことにより、ガソリン等の蒸発を抑制することができる。（トーチ試験を行っても着火しない）

⑶　ガソリン等の蒸発抑制は、15分間以上持続することができる。

⑷　0℃～＋40℃の温度範囲で、使用することができる。

4　付帯事項

⑴　使用時には、着火した場合に被害を受けないよう安全に十分配慮した位置で行うこと。

⑵　本製品を設置した施設の従業員や警備従事者等には、使用方法等について教育を実施すること。

⑶　点検は、消防法で定める特定防火対象物の消火器の点検に準じ、当社が適切と認め、教育等により点検方法を習得した有資格者等が実施すること。

⑷　対象場所の防護面積に応じて、必要な本数の設置を推奨すること。

⑸　お問い合わせや緊急時の連絡先として、製品にお問い合わせ先の電話番号を記載すること。

本推奨製品に関するお問い合わせ先

・一般財団法人日本消防設備安全センター
〒105-0001 東京都港区虎ノ門2-9-16 日本消防会館10階
TEL 03-5422-1492／FAX 03-5422-1584
E-mail suisho@fesc.or.jp

・日本ドライケミカル株式会社　営業本部
〒114-0014　東京都北区田端６丁目１番１号 田端ASUKAタワー18階
TEL 03-5815-5027／FAX 03-3822-9772
URL https://www.ndc-group.co.jp